

国立奈良工業高等専門学校のあゆみ

- 昭和39年 4月 奈良工業高等専門学校設置(入学定員機械工学科2学級80名、電気工学科1学級40名)
- 昭和40年 4月 仮校舎から本校舎(現在地)に移転
- 昭和44年 4月 化学工学科(入学定員1学級40名)増設
- 昭和49年11月 創立10周年記念式典挙行
- 昭和59年11月 創立20周年記念式典挙行
- 昭和61年 4月 情報工学科(入学定員1学級40名)増設
- 平成 2年 4月 機械工学科(入学定員2学級80名)を機械工学科(入学定員1学級40名)、電子制御工学科(入学定員1学級40名)に改組
- 平成 4年 4月 専攻科(入学定員機械制御工学専攻8名、電子情報工学専攻8名、化学工学専攻4名)設置
- 平成 6年11月 創立30周年記念式典挙行
- 平成 9年 4月 化学工学科を物質化学工学科(入学定員1学級40名)に改組
- 平成16年 4月 独立行政法人国立高等専門学校機構奈良工業高等専門学校へ移行
- 平成18年 5月 「システム創成工学」教育プログラムが日本技術者認定機構(JABEE)より認定
- 平成19年 3月 大学評価・学位授与機構が実施した高等専門学校機関別認証評価において、評価基準を満たしていると認定
- 平成26年11月 創立50周年記念式典挙行予定



独立行政法人国立高等専門学校機構
奈良工業高等専門学校

創立50周年記念事業趣意書

発起人

【奈良工業高等専門学校教職員】

- 校長 谷口研二
- 教授 (一般教科) 武田充啓、井上次夫、鍵本有理、大矢良哲、荒金憲一、市原 亮、安田智之、榊原和彦、中西茂巳、松井良明、片山悦男、神澤和明、桐川 修
- (機械工学科) 矢尾匡永、和田任弘、小柴 孝、坂本雅彦、廣 和樹
- (電気工学科) 藤井治久、中村善一、藤田直幸
- (電子制御工学科) 押田至啓、島岡三義、早川恭弘、上田悦子、櫛 弘明
- (情報工学科) 浅井文男、山口智浩、井上一成、松尾賢一
- (物質化学工学科) 嶋田豊司、片倉勝己、三木功次郎、中村秀美
- 事務部長 桐山元位 総務課長 仲 茂也
学生課長 新宮 徹 技術長 市瀬辰己

【奈良工業高等専門学校名誉教授】

- 田中義雄、塩田治雄、加賀勝也、石川忠夫、小谷 稔、石垣 昭、犬田修正、田中富士男、中谷 洵、松岡一起、木村伊一、田端敬昌、細井誠司、福岡秀和、中和田武、関口秀夫、池永彰吾、一岡芳樹、上田勝彦、宮本止戈雄、井村榮仁、阪部俊也、守屋雅博、福蔦克彦、梅原 忠、京兼 純、泉生一郎、岩井保善、中田敏夫、北川誠之助、河越幹男、冷水佐壽、世古 忠、勢田勝郭、木村倫幸

【奈良工業高等専門学校後援会】

- 会長 玉泉洋文 副会長 浦野哲郎、加納直美
幹事 多田 宏 監事 東中屋基、渡辺信次

【奈良工業高等専門学校同窓会】

- 会長 小林満男 副会長 尾崎信次、上田悦子

平成26年、奈良高専は創立50周年を迎えます

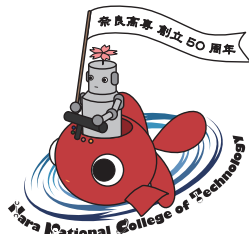
平成25年10月

国立奈良工業高等専門学校
創立50周年記念事業実行委員会事務局

奈良工業高等専門学校総務課総務係
〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22番地 TEL:0743-55-6013 FAX:0743-55-6019
E-mail s-soumu@jimu.nara-k.ac.jp



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



ご挨拶

— 国立奈良工業高等専門学校創立50周年にあたって —

皆様におかれましては、日頃より本校への格別のご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本校は、高度経済成長期の若手技術者の早期育成が社会から要請される中、高等専門学校制度の第3期校として昭和39年4月1日に創立され、平成26年4月には創立50周年を迎えます。

機械工学科2学級、電気工学科1学級で発足しました本校は、その後、社会の変化、ニーズの多様化に対応し、学科の増設・改組を経て、現在は、機械工学科・電気工学科・電子制御工学科・情報工学科・物質化学工学科の5学科を設置しています。さらに、科学技術の高度化に伴い、平成4年4月には全国の高専に先駆けて機械制御工学専攻・電子情報工学専攻・化学工学専攻の3専攻からなる学位授与機構が認定する専攻科を設置しています。

創設以来、「創造の意欲」、「幅広い視野」、「自律と友愛」を教育理念として、急速に進むグローバル化、情報化、少子高齢化など激動する社会情勢を踏まえ、それらに即応できる教育・研究の充実に取り組んで参りました。現在までに8,000名を超える優秀な人材を社会に送り出しており、卒業・修了生の活躍は広く産業界から高く評価されております。

また、地域における積極的な産学交流を目指し、地元産業界との連携を深め、地域産業界への振興に寄与し、技術相談、共同・受託研究などを推進してまいりました。社会に開かれた高専として、今後とも地元産業界と連携を図ることは、高専教育の活性化を図る上で大変意義深いことと考えております。

創立50周年を迎えるにあたりまして、これまでの半世紀の歩みを振り返り、今後の本校のさらなる発展、充実をめざすため、記念事業実行委員会を立ち上げ、この節目の年を契機として記念事業を次頁のとおり計画いたしました。

これらの記念事業を実施するため、全校を挙げて最大限の自助努力をいたす所存ではありますが、関係各位の方々に広く資金を募らせていただきたいと存じます。現今のきわめて厳しい経済情勢の折ではございますが、何卒この趣旨にご賛同いただき、奈良工業高等専門学校創立50周年記念事業実現に向けてご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成25年10月

独立行政法人国立高等専門学校機構
奈良工業高等専門学校長

谷口 研二

奈良工業高等専門学校
創立50周年記念事業実行委員会委員長
電子制御工学科 教授 押田 至啓

国立奈良工業高等専門学校創立50周年記念事業募金要項

1. 募金の目的

奈良工業高等専門学校「創立50周年記念事業」に係る業務を支援することを目的とします。

2. 募金期間

平成26年12月まで

3. 記念事業計画

①記念式典・記念講演会開催

(平成26年11月1日(土)予定)
・卒業生との交流の機会も設定

②記念誌の発行

・デジタル版及び冊子を作成

③学生支援関連事業の実施、地域企業・産業界との連携強化

・キャンパスの環境整備
・キャリア教育支援の推進
・学生チャレンジプロジェクトへの支援
・国際交流活動の推進
・自学自習システム推進、図書の充実
・インターンシップの充実

4. 募金種別

個人寄附 1口 5,000円

法人寄附 1口 10,000円

口数単位や金額の多寡にかかわらず、ありがたくお受けいたしますが、できる限り複数口でのご協力をお願いいたします。

5. 募金の対象

・本事業の趣旨に賛同いただける個人ならびに法人(企業・団体等)
・奈良工業高等専門学校同窓会会員
・奈良工業高等専門学校後援会会員
・奈良工業高等専門学校教職員及び元教職員(退職者を含む)

6. 申込及び振込方法

別紙「寄附申込書」に必要事項を記入のうえ、下記お問い合わせ先までE-mail、FAXまたは郵送でお送りいただくとともに、次の口座に直接お振り込み願います。

なお、同封のゆうちょ銀行専用の「払込取扱票」をご利用のうえ、ゆうちょ銀行からお振り込みいただくと振込手数料は不要(学校負担)となります。

それ以外のお振り込みの場合は、同封のA4版「銀行振込用紙」をご利用願います。誠に申し訳ございませんが、振込手数料をご負担いただくこととなります。

●ゆうちょ銀行	00980-9-74588
口座名義	独立行政法人国立高等専門学校機構 奈良工業高等専門学校
●南都銀行	郡山支店
普通預金	2180797
口座名義	独立行政法人国立高等専門学校機構 奈良工業高等専門学校 出納命令役 事務部長 桐山元位

7. 寄附に対する税制上の優遇措置

所得税法上の寄附金控除の対象となる特定寄付金(所得税法第78条第2項第2号)及び法人税法上の全額損金算入が認められる指定寄附金(法人税法第37条第3項第2号)として財務大臣から指定されていますので、税法上の優遇措置を受けることができます。後日、領収証書を送付いたします。

○寄附者が個人の場合

【所得税】2,000円を超える部分について当該年所得の40%を限度に当該年の所得から控除

○寄附者が法人の場合

寄附金の全額を損金に算入することができます。

8. 寄附者の顕彰

個人2口、法人3口以上のご寄附をいただいた方には記念誌(デジタル版)を、それぞれ10口以上のご寄附をいただいた方には記念誌(デジタル版及び冊子)を贈呈いたします。なお、ご寄附いただいた皆様方を顕彰させていただくため、ご芳名を本校ホームページに掲載させていただきます。掲載を希望されない場合は、「寄附申込書」、「払込取扱票」、「銀行振込用紙」にチェックをお願いします。

9. 寄附金に関するお問い合わせ先

〒639-1080 奈良県大和郡山市矢田町22番地
奈良工業高等専門学校総務課財務係
TEL:0743-55-6023 FAX:0743-55-6029
E-mail zaimu@jimn.nara-k.ac.jp

〈個人情報取扱いについて〉

ご寄附により取得しました個人情報につきましては、創立50周年記念事業に使用させていただきますとともに、本校の規則に基づき厳正に管理いたします。